



- 抵抗溶接の様々な施工方法を検証する
実験装置 3機種を新たに配備 -

六甲事業所内の「FAセンター」を強化！

株式会社ダイヘン(柳生 勝社長、本社:大阪市)では、六甲事業所内の「FAセンター」に従来のスポット溶接装置に加えて、様々な施工方法を検証する特殊抵抗溶接装置の実験装置 3機種を配備し、FAセンターの強化を図りました。

背景

近年、自動車産業を含む各種産業界では溶接品質の向上に関する様々な要求が増えてきております。抵抗溶接もそのようなニーズに応えるには実験装置を整え、様々な施工(形状・材質・継手)方法に対応し、検証する必要があります。

そこで、このたび株式会社ダイヘンでは従来のスポット溶接装置に加え、プロジェクション溶接装置・シーム溶接装置・マッシュシーム溶接装置を新たに実験装置として追加、六甲事業所 1F 「FAセンター」に揃えることにより、上記のニーズに対応できる準備が整いました。更に、特殊専用機・自動化システムの設計スタッフを充実させることにより、あらゆるご要望にお応えできますよう進めております。

新たに配備した実験装置

今回、新たに以下の特殊抵抗溶接用実験装置を六甲事業所 1F 「FAセンター」に配備し機器のデモや施工実験などへの対応を行ないます。

「プロジェクション溶接装置」

「シーム溶接装置」

「マッシュシーム溶接装置」

各実験装置の主な特長

1. プロジェクション溶接装置

軽合金・異素材等の溶接で汎用溶接機では対応できない大電流や高加圧を必要とした様々な溶接検証用として準備しました。当社のロボット用サーボモータ制御を加圧に適用し、溶接中の加圧力制御による品質や生産性(タクトアップ)・環境性(消音)を向上させています。

環状突起や多点突起形状の溶接にも適用できます。更に、電極周りは汎用性の高いプラテン形状のため大電流や高加圧カスポット溶接検証用としても適用できます。

< 主仕様 >

1.)最大加圧力 49.0KN

2.)最大短絡電流 100KA

< 適応実績 >

ボイラー冷却フィン、ガソリタンク給油口金具等多点突起やリング形状突起の溶接

2. シーム溶接装置

筒状や蓋状等あらゆる形状の連続溶接を想定した連続・断続通電用の縦・横兼用シーム溶接装置として準備しました。当社のロボット用サーボモータ制御を加圧に適用し、加圧力を含めた細かな溶接条件の確認や品質性を向上させています。

< 主仕様 >

1.)最大加圧力 14.7KN

2.)最大短絡電流 25KA

3.)最大溶接速度 3.0m/min

4.)電極径 140

< 適応実績 >

容器等、気密性の必要な溶接や断続通電による高速溶接に適しており、蓋、容器、タンク、サッシの溶接に適用できます。

3. マッシュシーム溶接装置

板継ぎを主目的とした連続通電用の横型マッシュシーム溶接装置です。

鋼板の端部を2mm程重ね合わせ、回転電極にて加圧、通電加熱させ連続溶接します。

レーザー溶接と比較し、設備価格は安価、溶接速度は10m/min程と高速であり、コストと生産性の観点からは最も有利です。

< 主仕様 >

1.)最大加圧力 19.6KN

2.)最大短絡電流 30KA

3.)最大溶接速度 10.0m/min

4.)適用最大板幅 1,100 mm

< 適応実績 >

テーラードブランク材、コイル材等

問い合わせ先

株式会社ダイヘン

溶接メカトロカンパニー / 企画部

Tel 078(275)2004

FAX 078(845)8158